

事業番号

2023 - 府 - 22 - 0176

令和5年度行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	国立研究開発法人日本医療研究開発機構出資に必要な経費		担当部局庁	科学技術・イノベーション推進事務局	作成責任者		
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	令和26年度	担当課室	日本医療研究開発機構担当室 参事官 大島 大		
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	国立研究開発法人日本医療研究開発機構法第16条		関係する 計画、通知等	健康・医療戦略(平成26年7月22日閣議決定、令和2年3月27日第2期閣議決定)、医療分野研究開発推進計画(平成26年7月22日健康・医療戦略推進本部決定、令和2年3月27日第2期健康・医療戦略推進本部決定)			
政策	20. 科学技術・イノベーション政策		主要経費	科学技術振興費			
施策	23. 科学技術・イノベーション基本計画の策定・推進						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的 (5行程度以内)	革新的な新薬・医療機器の創出に向けて、産学官が連携して研究開発に取り組むため、リバーストランスレーショナルリサーチ(rTR;臨床事象をもとに、非臨床試験による機構解明を経て、創薬や新しい治療法・使用法につなげる科学)基盤の形成・強化、医療分野のオープンイノベーション基盤の形成・強化、医療分野の実用化開発を支援することを目的とする。						
現状・課題 (5行程度以内)	我が国では、基礎研究において世界的に優れた成果が出ているが、そのような成果が必ずしも実用化に結びついていない。革新的な新薬・医療機器の創出に向けて、実用化の開発を支援することなどが課題。						
事業概要 (5行程度以内)	①産学連携又は産産連携の下で実施する医薬品・医療機器・再生医療等製品・医療技術等の実用化に向けた研究開発に資する連携基盤の形成(人材育成を含む)や共同利用設備の整備等の環境整備 ②産学連携の下で実施する医薬品・医療機器・再生医療等製品・医療技術等の実用化に向けた研究開発に係る提案を、国立研究開発法人日本医療研究開発機構が公募・審査し、優れた提案を支援する。 平成29年度の公募からは、スタートアップ型のベンチャー企業を支援する枠組みも開始している。 また、新型コロナウイルス感染症対策を含む革新的な医薬品・医療機器等の創出に向けた研究開発を推進するため、令和2年度第1次及び第3次補正予算において、さらなる出資金を措置し、第3次補正予算を活用して、令和4年3月から新たな公募(第7回)を行った。						
事業概要URL	https://www.amed.go.jp/program/list/17/01/007.html						
実施方法	その他						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	38,000	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	38,000	-	-	-	-
		執行額(G)	-	-	-	-	-
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-
		歳出予算項目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
(項)							
(目)	-	-	-	-	-		
計(A)	-	-	-	-	-		

活動内容① (アクティビティ)		国立研究開発法人日本医療研究開発機構が、企業や大学等の様々な組合せの混成チームまたはスタートアップ型のベンチャー企業が行う、医薬品や医療機器、再生医療等製品、医療技術などの実用化に向けた研究開発や環境整備を支援する。								
↓										
活動目標及び活動実績① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		産学官共同による革新的な医薬品・医療機器等の研究開発の推進	各年度の開発費支出件数	活動実績	件	17	5	7	-	-
				当初見込み	件	-	-	-	-	-
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)								
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
		-	-	成果実績	%	-	-	-		
				目標値	%	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)								
成果目標及び成果実績①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
		-	-	成果実績	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓		成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)								
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 11 年度	
		成功終了率の向上	成功終了率(成功終了となった課題数(累計)/事後評価実施課題(累計))	成果実績	%	100	100	100		
				目標値	%	100	100	100	100	
				達成度	%	100	100	100		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		革新基盤創成事業部医療研究開発革新基盤創成事業(CICLE)事後評価 (URL: https://www.amed.go.jp/program/list/17/01/002_jigo.html)								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		アクティビティである実用化に向けた研究開発や環境整備の支援の実施が、最終目標である成功率の向上に直接結びつくため。								

内閣府



【出資】
 平成28年度 55,000百万円
 平成29年度 30,000百万円
 平成30年度 25,000百万円
 令和 2年度 38,000百万円

**A.国立研究開発法人
日本医療研究開発機構**

国立研究開発法人日本医療研究開発機構出資に必要な経費
(医療研究開発革新基盤創成事業)

【前年度残高】 15,700百万円

<p>【収入】</p> <p>出資: 0百万円</p> <p>合計: 0百万円</p>	<p>【支出】(契約予定額)</p> <p>事業費: 5,775.1百万円</p> <p>合計: 5,775.1百万円</p>
---	---

[実用化開発等を実施する民間企業等に開発費を支出]



委託【随意契約(企画競争)】
 令和 4年度 5,775.1百万円(予定)

B.民間企業等

[国立研究開発法人日本医療研究開発機構より委託を受け、
 大学等の革新的技術を用いた企業等が行う実用化開発等を実施。優れた課題を採択するため公募を実施し、順次課題を採択することとしているところ。]

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額 が支出されている者について 記載する。費目と用途の双方で 実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	-	-	-	-	委託費	開発費(原則として一課題あたり 最大100億円)。
	計			計		5,775.1

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	千寿製薬株式会社	7120001082721	世界初のイントラクライン機構を介したマイボーム線機能不全治療薬の開発	-	随意契約(企画競争)	42	-	
2	千寿製薬株式会社	7120001082721	線内降治療のためのカルバイン阻害剤とコンパニオン診断薬(カルバインプローブ)による精密医療の確立	-	随意契約(企画競争)	42	-	
3	株式会社セルフファイバ	8011001104863	細胞ファイバ技術を基盤とした細胞大量製造プロセス確立と拠点整備	-	随意契約(企画競争)	42	-	
4	サイアス株式会社	3130001055894	GPC3 発現固形がんを対象としたヒト同種iPS 細胞由来細胞傷害性T 細胞療法の開発	-	随意契約(企画競争)	42	-	
5	株式会社メトセラ (旧株式会社日本再生医療)	3390001014412	心臓内幹細胞を用いた小児先天性心疾患患者に対する治療法の開発	-	随意契約(企画競争)	42	-	
6	リジェネフロ株式会社	9130001065343	iPS 細胞由来ADPKD 病態モデルを用いた新規化合物の探索及び非臨床POC の獲得	-	随意契約(企画競争)	42	-	
7	メルフロンティア株式会社	5010001184844	生体吸収性マグネシウム合金製骨固定ヘッドレスコンプレッションスクリューの製造化を目指した研究開発(臨床開発、並びに大量生産技術開発)	-	随意契約(企画競争)	42	-	
8								※応募者数について、7回目の公募による応募者数である。
9								※本事業は競争型調達である応募者全体の研究開発というフェーズへの支援であり、広く応募することにより開発競争が促進されることにより競争型調達に転換されるおそれがある。開札以降は競争型調達となることから、開札の日以後開札は行われず。